



日本国内 自動車解体事業者様向け
パワーバッテリー取り外し/回収マニュアル
(リチウムイオンバッテリー)



BYD SEAL

2025 年 8 月

BYD Auto Japan 株式会社

目次

はじめに	3
リチウムイオンバッテリー引き取り依頼	4
引き取りをお断りするケース	4
液漏れの対応	5
火災時の対応	5
高電圧作業での警告標識	6
取り外し手順	7
パワーバッテリーパックユニットの取り外し (AWD 車)	7
パワーバッテリーパックユニットの取り外し (後輪駆動車)	16
バッテリーパック防音インシュレーター-ASSY の取り外し	23
低電圧システムのパワー-OFF	24
高電圧システムのパワー-OFF	26
冷媒の回収	32
冷却水の回収	34
フロントサブフレームフェンダー-ASSY の取り外し	36
リアサブフレームフェンダー-ASSY の取り外し	37
パワーバッテリーパックインパクトバー-ASSY の取り外し	37
左モータールームトリムパネル ASSY の取り外し	38
右モータールームトリムパネル ASSY の取り外し	39
引き渡し荷姿の指定	40

はじめに

パワーバッテリーパックは、高電圧がかかっている危険な製品です。メンテナンス作業者は、取り外し作業中に次のことに注意してください。:

- パワーバッテリーパックのオレンジケーブルの接続部、または高電圧表示が付いている部品は、教育を受けていない作業者が勝手に取り外さないでください。
- パワーバッテリーパックを外した場合は、ソケット部を絶縁材で覆ってください。
- 異物の落ち込みによる感電を避けるために、パワーバッテリーの出力用ソケットを絶縁材で覆ってください。
- 取り外し作業中のシグナルケーブルの破損を防ぐため、サンプリングケーブルを強く引っ張ったり、過度に折り曲げたりしないでください。
- パワーバッテリーパックを取り外すときは、取り付け忘れや間違いを避けるため、部品の識別に注意してください。
- パワーバッテリーパックの取り外し作業中、乱暴に取り外す、部品を落としたりぶつけたりする、モジュールを傾ける、故意にショートさせるなどの行為はしないでください。また、専門の業者以外が取り外しを行わないでください。
- パワーバッテリーパックは高電圧がかかっているため、誤った作業により死傷事故を引き起こすおそれがあります。取り外し作業の手順や注意事項については、メンテナンスマニュアルに記載されている記載を遵守してください。

BYD は、当社製リチウムイオンバッテリーの転売、譲渡等による専用車両以外へのパワーバッテリーの使用や、分解、改造による事故・損害等について、一切の責任を負いかねます。

取り外しに関する技術的なお問い合わせ先

BYD カスタマーセンター

TEL: 0120-807-551 (フリーダイヤル)

フリーダイヤル受付時間:

平日・土日祝 9:00-18:00

(GW/夏季休業/年末年始休業を除く)

リチウムイオンバッテリー引き取り依頼

<LiB 回収受付窓口>

取り外したリチウムイオンバッテリーは、自動車再資源化協力機構（自再協）の引取依頼システムより回収を依頼してください。

リチウムイオンバッテリー(LiB)引取依頼システム:

<https://www.lib-jarp.org/>

<LiB 回収、引き取り依頼についての事務的な問い合わせ>

自動車再資源化協力機構（自再協）－ JARP－

info-libsystem@jarp.org

問い合わせ先: 0570-000-994

【平日 9:00～17:00（年末年始及び土日祝祭日を除く）】

引き取りをお断りするケース

下記のリチウムイオンバッテリーについては、引き取りをお断りする場合があります。

- 他社製の車両に搭載されている。
- 本マニュアルに沿った取り外しが行われていない。
- ソケット部を絶縁材で覆っていない。
- 高電圧システムのワイヤーハーネスが切断されている。
- バッテリーケースが分解されている。
- 変形したり、損傷したりしている。
- 屋外に長期放置され、劣化が激しい。

液漏れの対応

パワーバッテリーの電解液に対する判定:

1. 大量に液漏れしている場合は、目視で確認できます。
2. 少量の液漏れの場合は、液漏れしている部位が濡れていたり、乳白色の汚れが残っていたりします。
3. 刺激性のある臭いがしている場合は、液漏れがあることを意味します。

電解液が付着した場合の応急処置:

- 誤って電解液が身体に付着した場合は、すぐに大量の水で 10～15 分ほど洗い流してください。痛みを感じた場合は、2.5%のグルコン酸カルシウムジェルを塗り付けるか、2～2.5%のグルコン酸カルシウム溶液に浸けてください。効果がないまたは気分が悪いときは、すぐに医師の手当てを受けてください。
- 目に入った場合は、水で 15 分以上目を洗ってください。痛みが消えない場合は、すぐに医師の手当てを受けてください。
- 皮膚に付着した場合は、付着した衣類を脱いですぐに清潔な布できれいに拭き取り、石鹼および水でしっかり洗ってください。痛みが消えない場合は、すぐに医師の手当てを受けてください。
- 呼吸器に接触した場合は、すぐに新鮮な空気のある場所に移動させてください。息苦しかったり気分が悪いときは、すぐに医師の手当てを受けてください。呼吸をしていない場合は、直ちに心肺蘇生を行い、医師の手当てを受けてください。

火災時の対応

車両メンテナンスに関わる材料の多くは引火性が極めて高いため、材料によっては燃焼すると有毒・有害なガスが発生します。

車両火災が発生した場合は、人員の安全を確保したうえで次のことをしてください。:

- 電源ポジションを「OFF」にし、近くの乾燥粉末消火器で火を消してください。
- すぐに消防に電話をかけ、救急要請を行ってください。
- 可能であれば、車の高電圧をパワーOFF し、起動バッテリー(低電圧バッテリー)の負極(-)側ケーブルを取り外してください。
- 火の勢いが強い場合は無理に消火せず、車から離れてください。

高電圧作業での警告標識

「警告：高電圧のため触るな」の警告標識で高電圧システム作業中であることを他の整備士に知らせてください（本ページをコピーして使用してください）。

_____	⚡
担当	！ 触るな
⚡	高電圧のため
⚡	警告
⚡	高電圧のため
⚡	触るな！
	担当 _____

取り外し手順

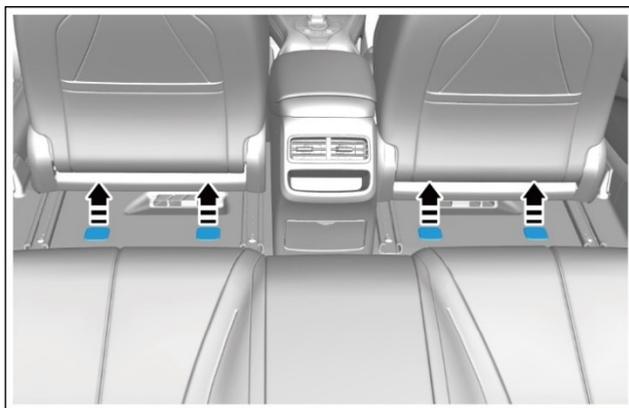
パワーバッテリーパックユニットの取り外し(AWD 車)

警告：

高電圧システムのメンテナンスを行う場合は（高電圧システムのワイヤーハーネスはオレンジ色）、作業前に、絶縁手袋や絶縁靴、および保護メガネなどの絶縁保護具を着用し、車両の高電圧システムをパワーOFF してください。

- 人身への危害を避けるために、整備士以外がパワーバッテリーパックを取り外さないでください。
- 必要な保護具を着用せずにパワーバッテリーパックを触ったり、取り扱ったりしないでください。
- 作業する前に、車両の電源ポジションを「OFF」にしてください。
- 決められた手順に従って取り外してください。
- 取り外し作業中は、パワーバッテリーパックおよび車両に付いている高電圧警告表示に注意してください。
- ロック機能が付いている部品を無理に取り外さないでください。
- 取り外し作業中は、パワーバッテリーパックの取り扱いに注意ください。

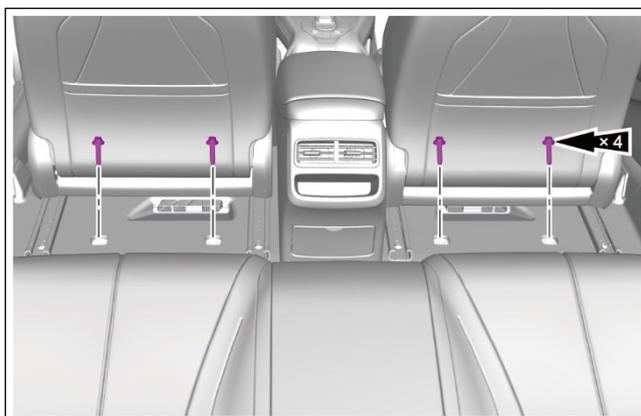
1. 低電圧システムをパワーOFF します。 [低電圧システムのパワーOFF](#) を参照してください。
2. 高電圧システムをパワーOFF します。 [高電圧システムのパワーOFF](#) を参照してください。
3. 冷媒を排出します。 [冷媒の回収](#) を参照してください。
4. 冷却水を排出します。 [冷却水の回収](#) を参照してください。
5. カーペットカバー4 枚をこじ開けます。



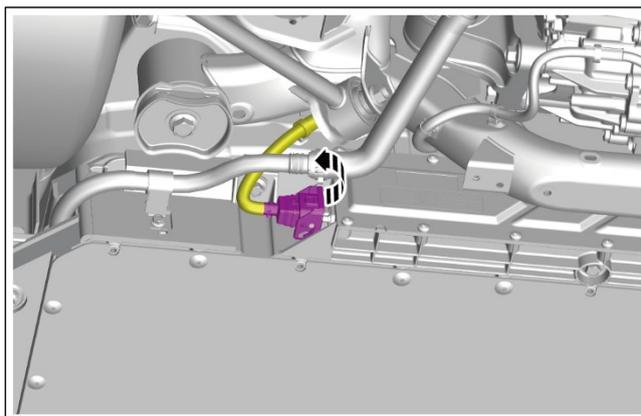
お知らせ：

- 取り外す前に、助手席シート ASSY を一番前に調整してください。

6. パワーバッテリーパックユニットの固定ボルト 4 本を取り外します。
- 締め付けトルク: 60N・m

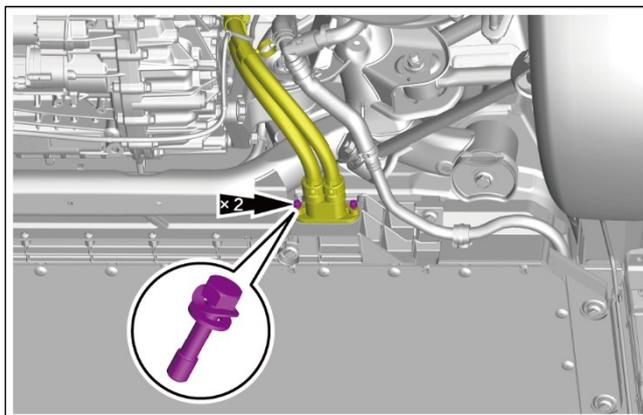


7. リアサブフレームフェンダーASSY を取り外します。 [リアサブフレームフェンダーASSY の取り外し](#)を参照してください。
8. フロアワイヤーハーネスのコネクタ 1 個を切り離します。



9. 固定ボルト 2 本を取り外し、高電圧配電用ワイヤーハーネス SUB ASSY をパワーバッテリーパックユニットから切り離します。

- 締め付けトルク: $5 \pm 0.5 \text{ N} \cdot \text{m}$



i 注意:

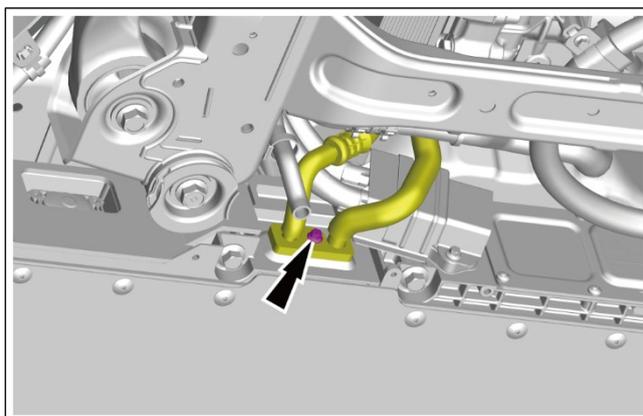
- ほこりや異物の混入、または高電圧端子を誤って触れることで発生する感電を防ぐため、高電圧部品を取り外した後は、早めに絶縁・密閉処理を行ってください。

10. フロントサブフレームフェンダーASSY を取り外します。 [フロントサブフレームフェンダーASSY の取り外し](#)を参照してください。

11. パワーバッテリーパックインパクトバーASSY を取り外します。 [パワーバッテリーパックインパクトバーASSY の取り外し](#)を参照してください。

12. 固定ボルト 1 本を取り外し、冷却チューブ ASSY 6 をパワーバッテリーパックユニットから抜き出します。

- 締め付けトルク: $9 \pm 1 \text{ N} \cdot \text{m}$

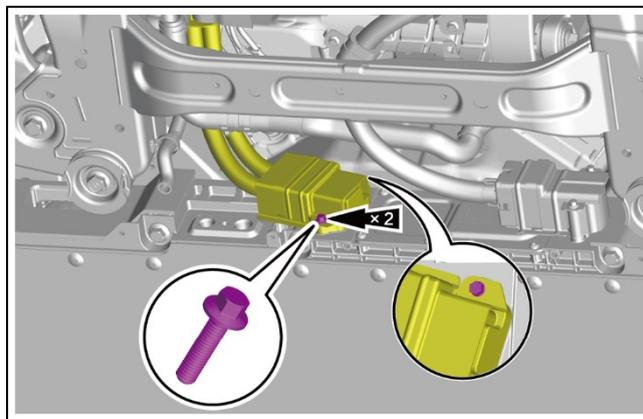


i 注意：

- 0 リングが付いている空調配管を取り外した場合は、必ず新品の 0 リングに交換してください。また、取り付ける前には、コンプレッサー潤滑油を新品の 0 リングに塗布してください。
- 空調配管を取り外した場合は、ほこりや異物などが空調システム内部へ入り込まないように、取り外した空調システム部品を密閉容器に入れるなどして密閉処理をしてください。

13. 固定ボルト 2 本を取り外し、前輪駆動コントローラーユニットワイヤーハーネス SUB ASSY をパワーバッテリーパックユニットから切り離します。

- 締め付けトルク: $9 \pm 1 \text{ N} \cdot \text{m}$

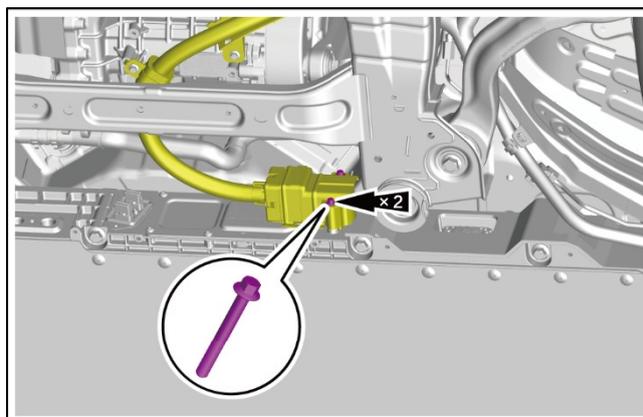


i 注意：

- ほこりや異物の混入、または高電圧端子を誤って触れることで発生する感電を防ぐため、高電圧部品を取り外した後は、早めに絶縁・密閉処理を行ってください。

14. 固定ボルト 2 本を取り外し、前輪駆動 N ワイヤー SUB ASSY をパワーバッテリーパックユニットから切り離します。

- 締め付けトルク: $9 \pm 1 \text{ N} \cdot \text{m}$

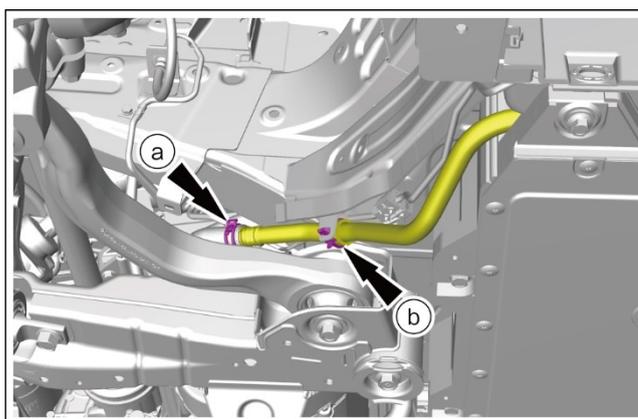


i 注意：

- ほこりや異物の混入、または高電圧端子を誤って触れることで発生する感電を防ぐため、高電圧部品を取り外した後は、早めに絶縁・密閉処理を行ってください。

15. クーリングウォーターホース ASSY 4 をクーリングウォーターホース ASSY 3 から切り離します。

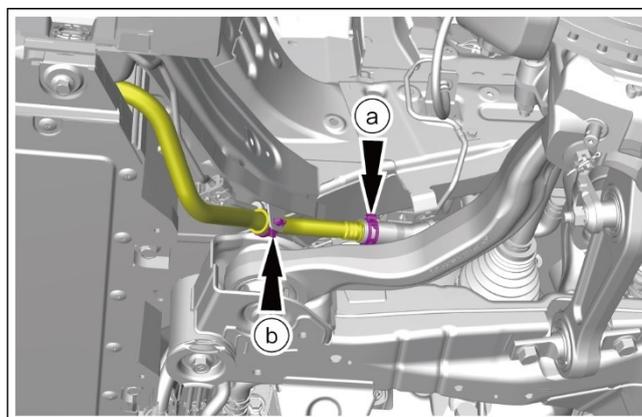
- (a) ホースクランプ 1 個を緩め、クーリングウォーターホース ASSY 3 を切り離します。
- (b) ホースクリップ 1 個を抜き出します。



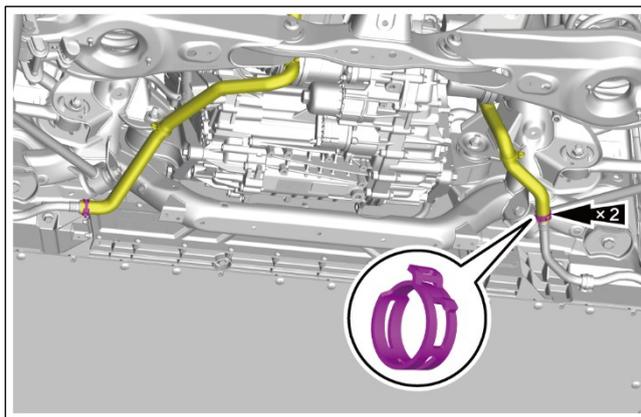
16. クーリングウォーターホース ASSY 7 をクーリングウォーターホース ASSY 8 から切り離します。

(a) ホースクランプ 1 個を緩め、クーリングウォーターホース ASSY 8 を切り離します。

(b) ホースクリップ 1 個を抜き出します。



17. ホースクランプ 2 個を緩め、ウォーターホース ASSY 2 本を切り離します。



18. プラットフォームリフトでパワーバッテリーパックユニットを支えます。

- (a) プラットフォームリフトをパワーバッテリーパックユニットの真下にセットします。
- (b) プラットフォームリフトがしっかりパワーバッテリーパックユニットを支えるまでプラットフォームリフトをゆっくり上昇させます。
- (c) パワーバッテリーパックユニットの固定ボルトがプラットフォームリフトに遮られないようにしてください。

警告：

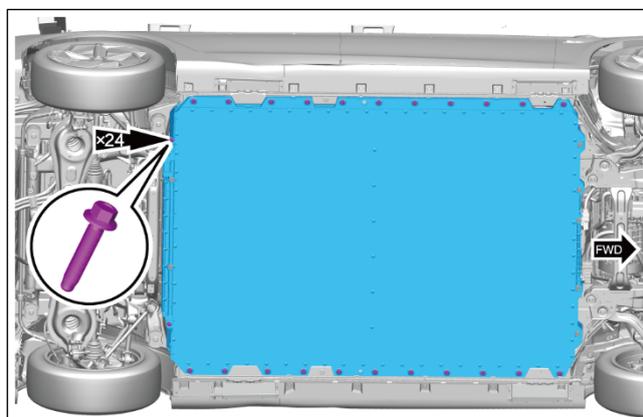
- パワーバッテリーパックユニットの落下による破損、または傷害事故を防止するため、パワーバッテリーパックユニットをしっかりと支えてください。

注意：

- パワーバッテリーパックユニットの破損を防ぐために、プラットフォームリフトの上に厚みのある枕木やゴムパッドなどをセットしてください。

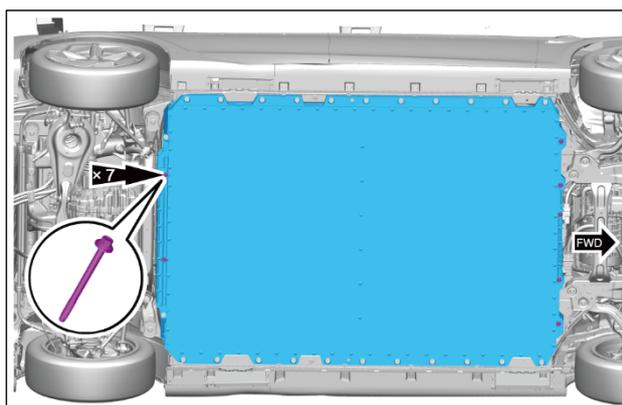
19. パワーバッテリーパックユニットの固定ボルト 24 本を取り外します。

- 締め付けトルク: 60N・m



20. 固定ボルト 7 本を取り外し、プラットフォームリフトを調節してパワーバッテリーパックユニットをゆっくりと降下させます。

- 締め付けトルク: 60N・m



i 注意:

- パワーバッテリーパックユニットを取り外すときは複数人で作業し、降ろすときにボディと干渉していないかを確認してください。
- ほこりや不純物の侵入による汚染や目詰まり、または誤って高電圧コネクタに触れて感電する危険性を防ぐため、パワーバッテリーパックユニットを取り外した後は、すべてのコネクタを密閉してください。

21. クーリングウォーターホース ASSY 4 をパワーバッテリーパックユニットから取り外します。

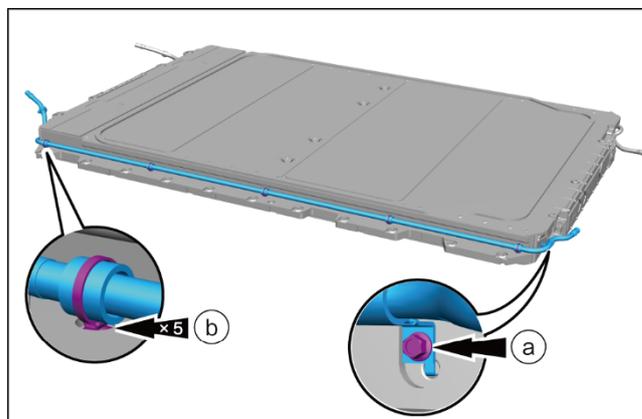
i 注意：

● クリップを抜き出すときは、クリップが破損しないように注意してください。

(a) 固定ボルト 1 本を取り外します。

● 締め付けトルク: $10 \pm 1 \text{N} \cdot \text{m}$

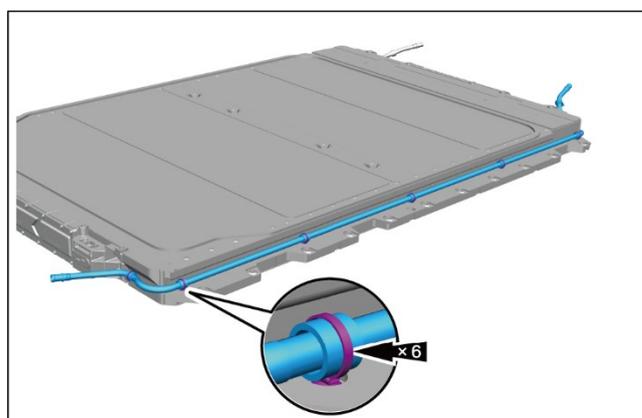
(b) ホースクリップ 5 個を抜き出し、クーリングウォーターホース ASSY 4 を外します。



22. ホースクリップ 6 個を抜き出し、クーリングウォーターホース ASSY 7 をパワーバッテリーパックユニットから取り外します。

i 注意：

● クリップを抜き出すときは、クリップが破損しないように注意してください。



パワーバッテリーパックユニットの取り外し(後輪駆動車)

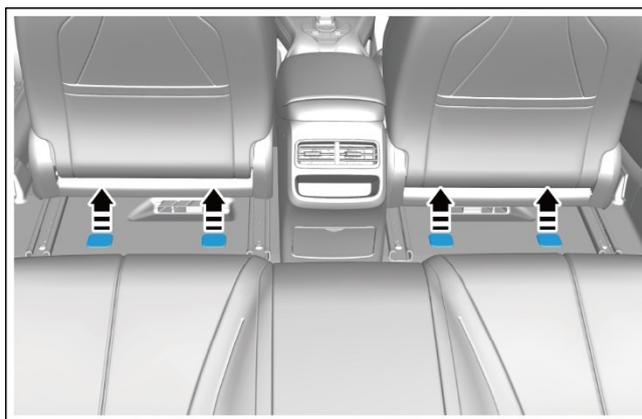
警告:

高電圧システムのメンテナンスを行う場合は（高電圧システムのワイヤーハーネスはオレンジ色）、作業前に、絶縁手袋や絶縁靴、および保護メガネなどの絶縁保護具を着用し、車両の高電圧システムをパワーOFF してください。

- 人身への危害を避けるために、整備士以外がパワーバッテリーパックを取り外さないでください。
- 必要な保護具を着用せずにパワーバッテリーパックを触ったり、取り扱ったりしないでください。
- 作業する前に、車両の電源ポジションを「OFF」にしてください。
- 決められた手順に従って取り外してください。
- 取り外し作業中は、パワーバッテリーパックおよび車両に付いている高電圧警告表示に注意してください。
- ロック機能が付いている部品を無理に取り外さないでください。
- 取り外し作業中は、パワーバッテリーパックの取り扱いに注意ください。

1. 低電圧システムをパワーOFF します。 [低電圧システムのパワーOFF](#) を参照してください。
2. 高電圧システムをパワーOFF します。 [高電圧システムのパワーOFF](#) を参照してください。
3. 冷媒を排出します。 [冷媒の回収](#) を参照してください。
4. 冷却水を排出します。 [冷却水の回収](#) を参照してください。

5. カーペットカバー4枚をこじ開けます。

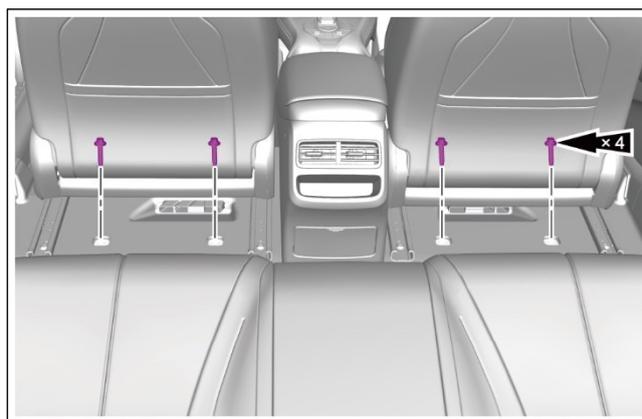


① お知らせ：

● 取り外す前に、助手席シート ASSY を一番前に調整してください。

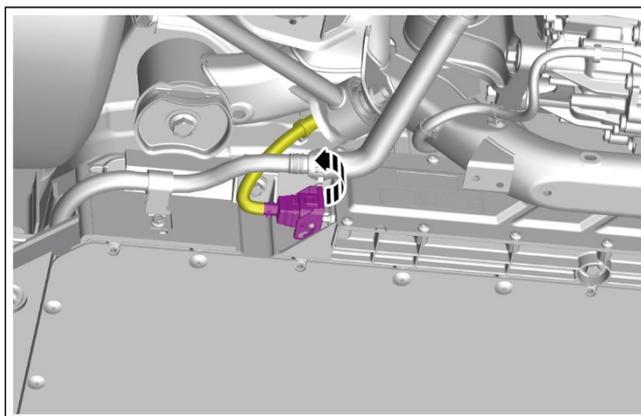
6. パワーバッテリーパックユニットの固定ボルト4本を取り外します。

● 締め付けトルク: 60N・m



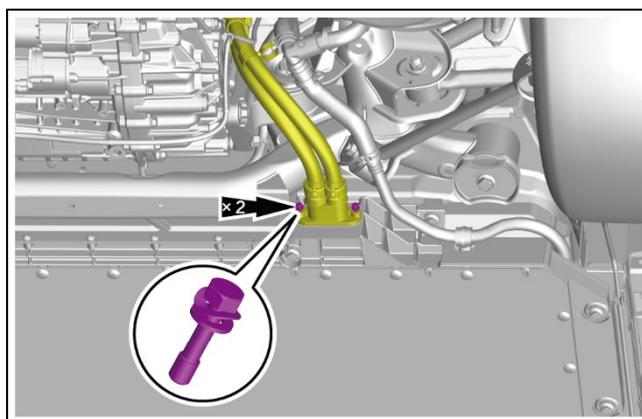
7. リアサブフレームフェンダーASSY を取り外します。 [リアサブフレームフェンダーASSY の取り外し](#)を参照してください。

8. フロアワイヤーハーネスのコネクタ 1 個を切り離します。



9. 固定ボルト 2 本を取り外し、高電圧配電用ワイヤーハーネス SUB ASSY をパワーバッテリーパックユニットから切り離します。

- 締め付けトルク: $5 \pm 0.5 \text{ N} \cdot \text{m}$



i 注意：

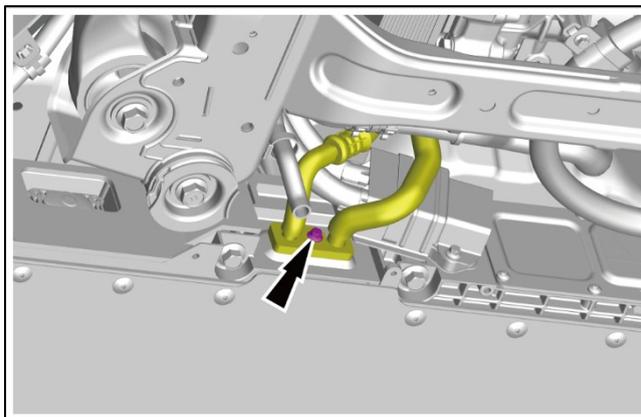
- ほこりや異物の混入、または高電圧端子を誤って触れることで発生する感電を防ぐため、高電圧部品を取り外した後は、早めに絶縁・密閉処理を行ってください。

10. フロントサブフレームフェンダーASSY を取り外します。 [フロントサブフレームフェンダーASSY の取り外し](#)を参照してください。

11. パワーバッテリーパックインパクトバーASSY を取り外します。 [パワーバッテリーパックインパクトバーASSY の取り外し](#)を参照してください。

12. 固定ボルト 1 本を取り外し、冷却チューブ ASSY 6、冷却チューブ ASSY 5 をパワーバッテリーパックユニットから抜き出します。

- 締め付けトルク: $9 \pm 1 \text{N} \cdot \text{m}$



i 注意:

- O リングが付いている空調配管を取り外した場合は、必ず新品の O リングに交換してください。また、取り付ける前には、コンプレッサー潤滑油を新品の O リングに塗布してください。
- 空調配管を取り外した場合は、ほこりや異物などが空調システム内部へ入り込まないように、取り外した空調システム部品を密閉容器に入れるなどして密閉処理をしてください。

13. パワーバッテリーパックユニットの高電圧コネクタ 1 個を切り離します。

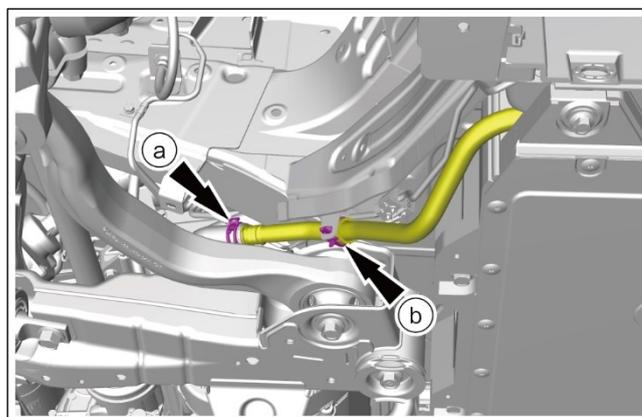


i 注意:

- ほこりや異物の混入、または高電圧端子を誤って触れることで発生する感電を防ぐため、高電圧部品を取り外した後は、早めに絶縁・密閉処理を行ってください。

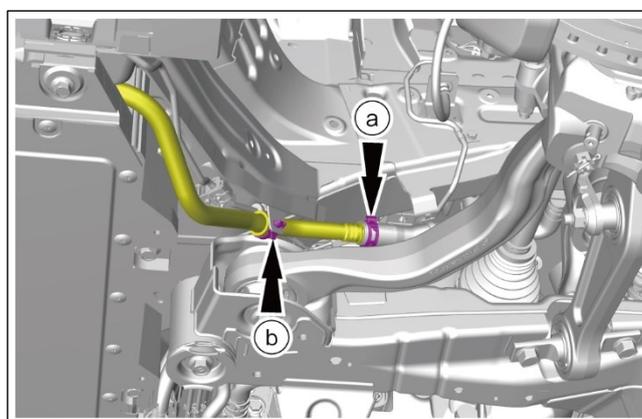
14. クーリングウォーターホース ASSY 4 をクーリングウォーターホース ASSY 3 から切り離します。

- (a) ホースクランプ 1 個を緩め、クーリングウォーターホース ASSY 4 をクーリングウォーターホース ASSY 3 から抜き出します。
- (b) クーリングウォーターホース ASSY 4 の固定クリップ 1 個を抜き出します。

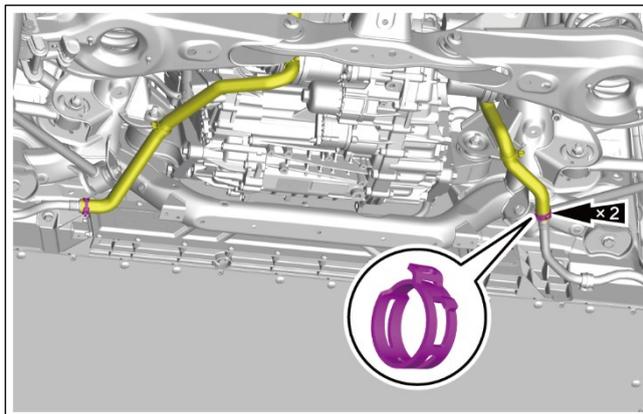


15. クーリングウォーターホース ASSY 7 をクーリングウォーターホース ASSY 8 から切り離します。

- (a) ホースクランプ 1 個を緩め、クーリングウォーターホース ASSY 7 をクーリングウォーターホース ASSY 8 から抜き出します。
- (b) クーリングウォーターホース ASSY 7 の固定クリップ 1 個を抜き出します。



16. ホースクランプ 2 個を緩め、クーリングウォーターホース ASSY 5、クーリングウォーターホース ASSY 10 をパワーバッテリーパックユニットおよび付属品から抜き出します。



17. プラットフォームリフトでパワーバッテリーパックユニットを支えます。
- (a) プラットフォームリフトをパワーバッテリーパックユニットの真下にセットします。
 - (b) プラットフォームリフトがしっかりパワーバッテリーパックユニットを支えるまでプラットフォームリフトをゆっくり上昇させます。
 - (c) パワーバッテリーパックユニットの固定ボルトがプラットフォームリフトに遮られないようにしてください。

警告：

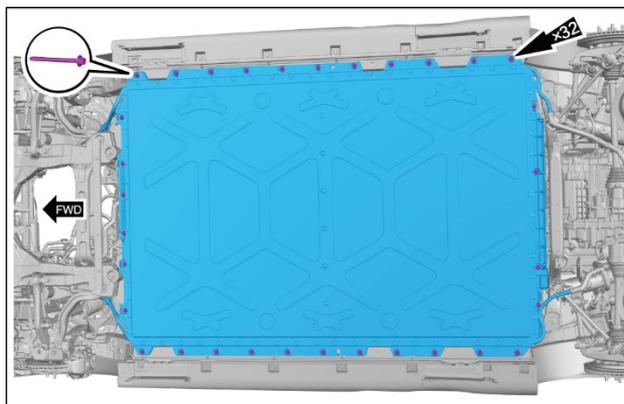
- パワーバッテリーパックユニットの落下による破損、または傷害事故を防止するため、パワーバッテリーパックユニットをしっかりと支えてください。

注意：

- パワーバッテリーパックユニットの破損を防ぐために、プラットフォームリフトの上に厚みのある枕木やゴムパッドなどをセットしてください。

18. 固定ボルト 32 本を取り外し、プラットフォームリフトを調節してパワーバッテリーパックユニットをゆっくりと降下させます。

- 締め付けトルク: $60\text{N}\cdot\text{m}$



i 注意:

- パワーバッテリーパックユニットを取り外すときは複数人で作業し、降ろすときにボディと干渉していないかを確認してください。
- ほこりや不純物の侵入による汚染や目詰まり、または誤って高電圧コネクタに触れて感電する危険性を防ぐため、パワーバッテリーパックユニットを取り外した後は、すべてのコネクタを密閉してください。

19. クーリングウォーターホース ASSY 4 をパワーバッテリーパックユニットから取り外します。

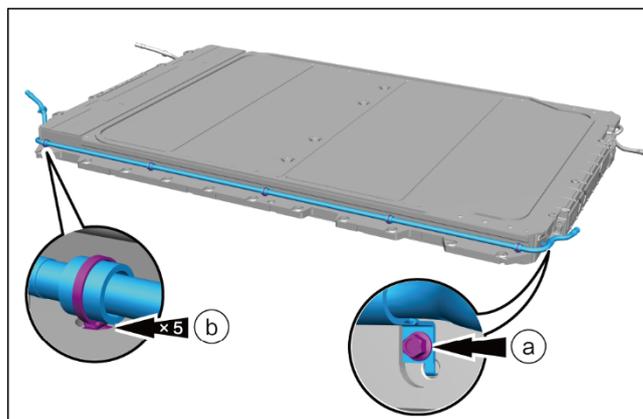
i 注意:

- クリップを抜き出すときは、クリップが破損しないように注意してください。

(a) 固定ボルト 1 本を取り外します。

- 締め付けトルク: $10\pm 1\text{N}\cdot\text{m}$

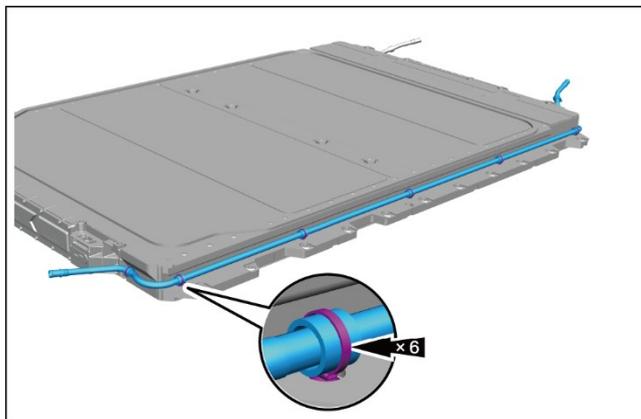
(b) ホースクリップ 5 個を抜き出し、クーリングウォーターホース ASSY 4 を外します。



20. ホースクリップ 6 個を抜き出し、クーリングウォーターホース ASSY 7 をパワーバッテリーパックユニットから取り外します。

i 注意：

- クリップを抜き出すときは、クリップが破損しないように注意してください。

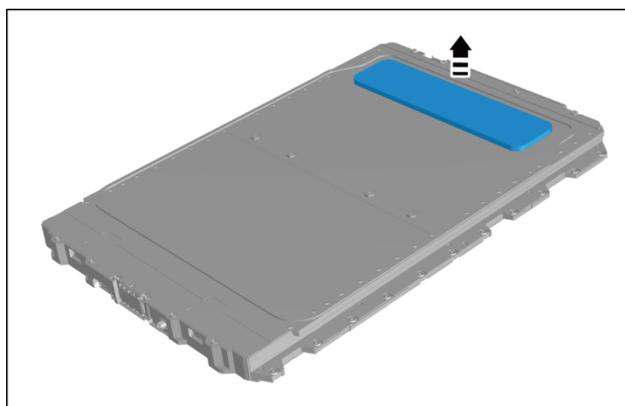


バッテリーパック防音インシュレーターASSY の取り外し

i 注意：

- 高電圧部品を取り扱うときは、絶縁手袋や絶縁靴、および保護メガネなどの絶縁保護具を着用してください。

1. パワーバッテリーパックユニットを取り外します。パワーバッテリーパックユニットの取り外し（AWD車）、パワーバッテリーパックユニットの取り外し（後輪駆動車）を参照してください。
2. バッテリーパック防音インシュレーターASSYを外します。

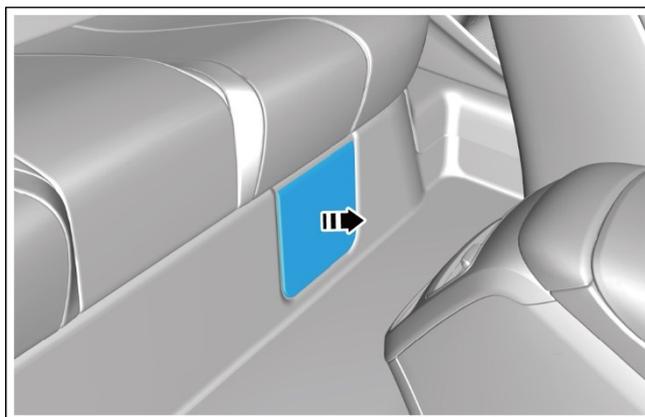


低電圧システムのパワーOFF

警告：

- 低電圧システムをパワーOFF する場合：操作手順に別途説明がある場合を除き、すべての電気システム部品のメンテナンスを行う前には、下記の要求事項に従い低電圧システムの電源を OFF にし、メンテナンス完了後は低電圧システムの電源を ON にしてください。
- 工具または設備がバッテリーの端子およびケーブル継手に当たりやすい場合も、低電圧システムの電源を OFF にしてください。
- これらの注意事項が守られていないと、人体に危害を与えたり、車両を破損させるおそれがあります。

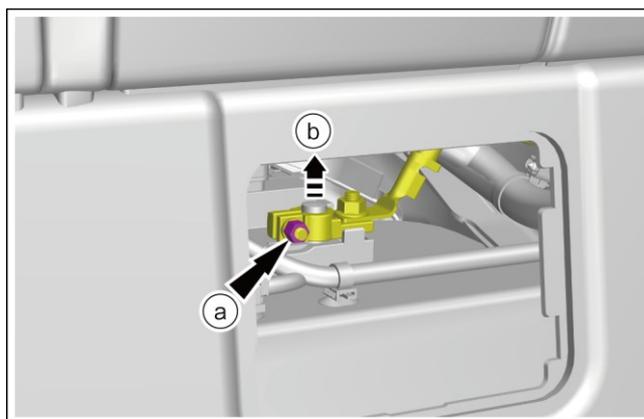
1. 車両のすべての電気機器の電源を切り、車両の電源ポジションを「OFF」にします。
2. プラスチック製のプライバーを使用してカーペットアクセスホールカバーを丁寧に外します。



3. バッテリーの負極（－）側ケーブルの接続を切り離します。

(a) 固定ナット 1 本を緩めます。

(b) バッテリーユニットからバッテリーの負極（－）側ケーブルを抜き出します。



i 注意：

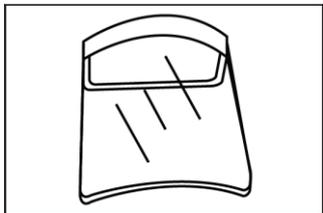
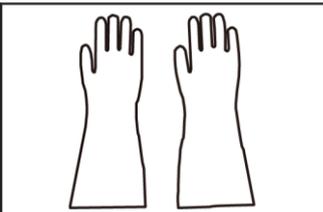
- 車両の他の金属部との接触による危険を防ぐため、負極（－）側ケーブル継手を抜き出した後は、バッテリーの負極（－）端子に絶縁キャップなどを付けてください。

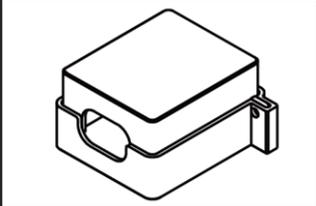
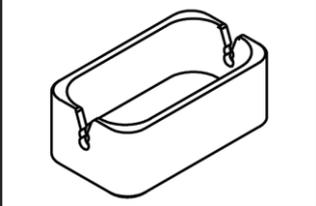
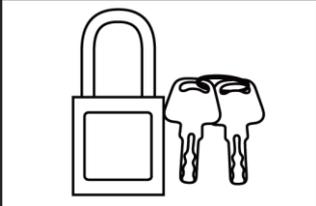
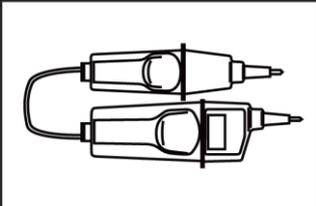
高電圧システムのパワーOFF

⚠ 警告：

- 高電圧システムをパワーOFF する場合：操作手順に別途説明がある場合を除き、すべての電気システム部品のメンテナンスを行う前には、下記の要求事項に従い高電圧システムの電源を OFF にし、メンテナンス完了後は高電圧システムの電源を ON にしてください。
- 車両の高電圧システムのワイヤーハーネスはすべてオレンジ色で識別されています。高電圧システムのすべての部品に対し、メンテナンス作業を行う前に高電圧システムのメンテナンス要求事項に従い、絶縁手袋、絶縁靴、保護メガネの着用、絶縁シートを敷いて高電圧の警告標識を設置するなどの保護対策を行ってください。
- 高電圧システムのメンテナンス作業は、当社および現地の法規によって認定された資格を取得している者が行ってください。
- これらの注意事項が守られていないと、人体に危害を与えたり、車両を破損させるおそれがあります。

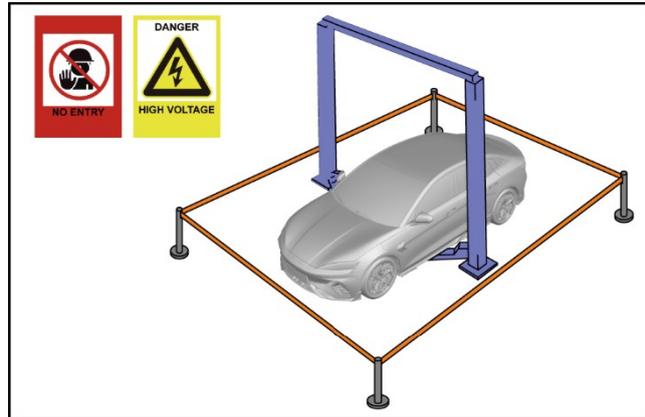
■ 個人用保護具および工具

番号	絵	名称	説明
1		保護面	-
2		絶縁手袋	絶縁電圧は 1000V を超える
3		滑り止め手袋	-

4		絶縁靴	絶縁電圧は 1000V を超える
5		高電圧ケーブルコネクタ用保護カバー	プラグを保護し、感電を防ぐ
6		高電圧ケーブルコネクタ用保護カバー	プラグを保護し、感電を防ぐ
7		絶縁タイプロックアウトキー	プラグを保護し、感電を防ぐ
8		電圧テスター	高電圧部品の電圧を検査します

■ 高電圧システムのパワーOFF

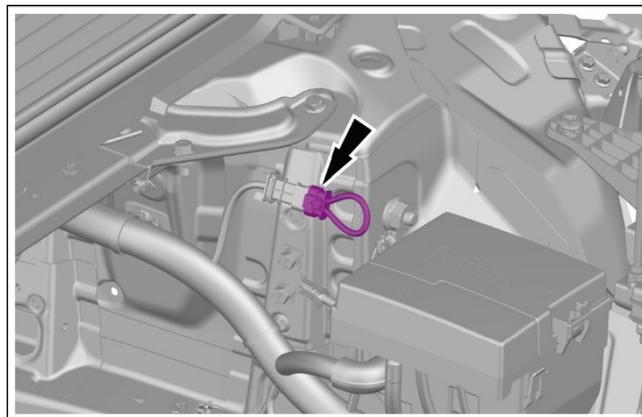
1. 車両をメンテナンスエリアに移動させます。



⚠ 警告：

- メンテナンスエリアには、安全柵を設置して高電圧警告標識を付けてください。
- メンテナンスエリアには、個人用保護具を着用している関係作業者のみが立ち入ることができます。

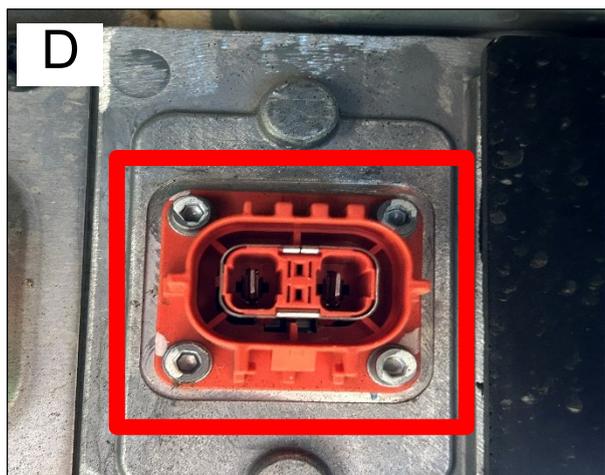
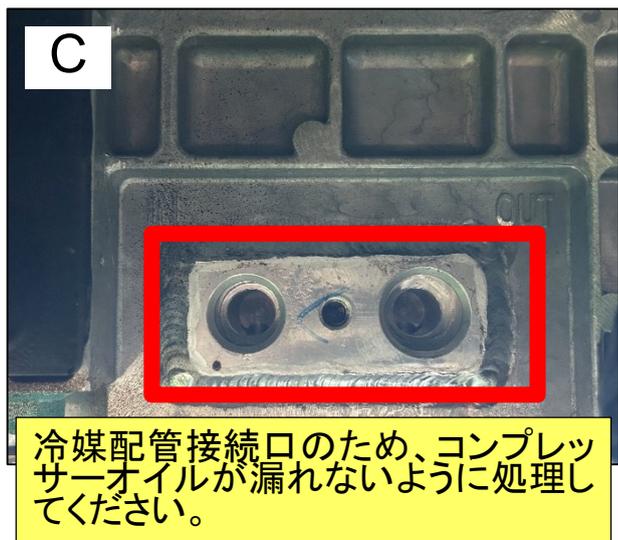
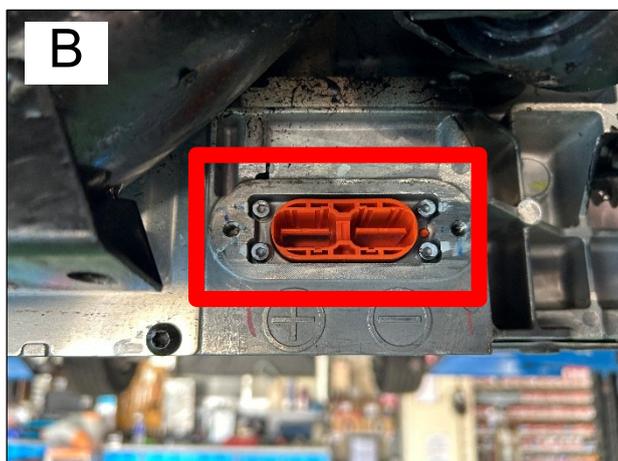
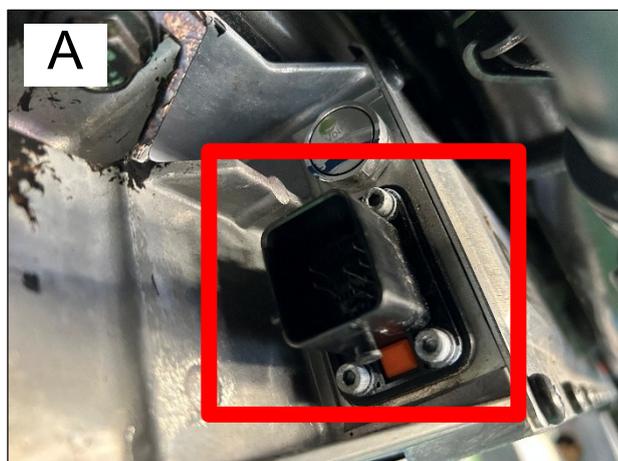
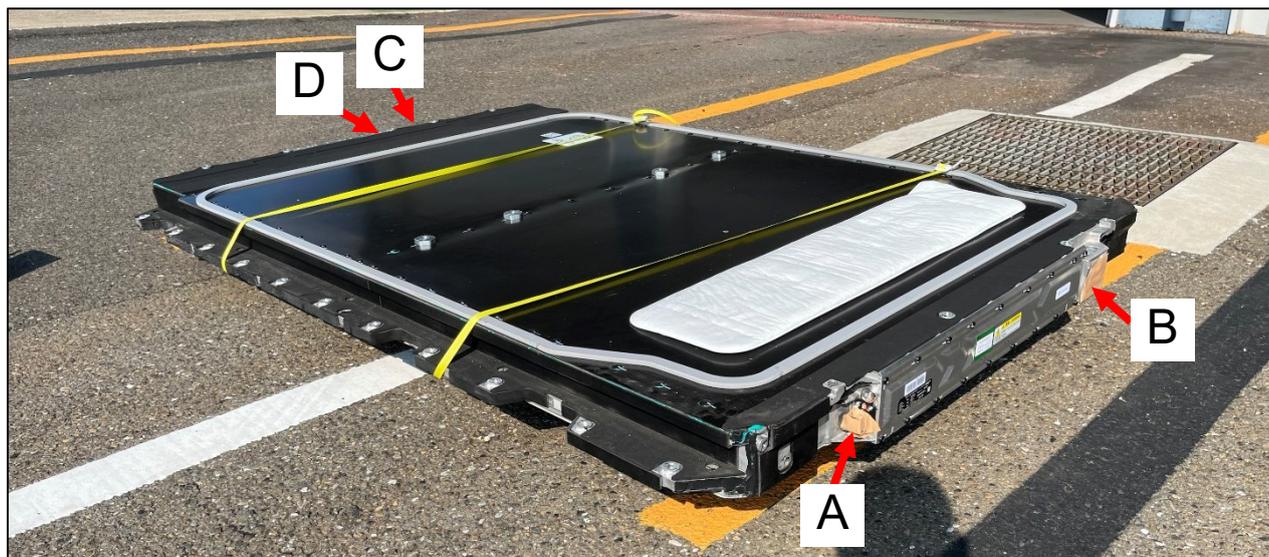
2. 車両の充放電ケーブルを取り外します。
3. すべての窓を完全に下げ、すべてのドアを解錠します。
4. 車両の電源ポジションを「OFF」にします。
5. 低電圧システムをパワーOFF します。 [低電圧システムのパワーOFF](#) を参照してください。
6. 左モータールームトリムパネル ASSY を取り外します。 [左モータールームトリムパネル ASSY の取り外し](#) を参照してください。
7. 低電圧メンテナンススイッチを OFF にします。



i 注意：

- 高電圧部品の修理を行ったり、異常が発生（たとえば、車両の衝突、発火など）して感電のリスクがある場合は、すべて高電圧システムを OFF する必要があります。高電圧システム OFF の作業性を上げるため、高電圧インターロック回路に直列に低電圧メンテナンススイッチを追加する必要があります。
- 低電圧メンテナンススイッチを取り外す場合は、低電圧メンテナンススイッチのコネクタのメス側を押しながら引き抜き、コネクタのワイヤーハーネスを引っ張らないでください。
- 低電圧メンテナンススイッチを OFF にした後、5 分間待ってから高電圧部品を取り外してください。

8. 絶縁効果のあるテープ処理方法



 : 絶縁テープ

9. 絶縁キャップ処理方法



絶縁処理時に使用されるキャップ



冷媒の回収

警告：

- 空調システムのメンテナンスを行うときは慎重に作業し、空調システムメンテナンス上の注意事項を厳守してください。詳細は、空調システムの「注意事項」を参照してください。それらの説明内容に従わない場合は、重大な人身事故や車両部品の損傷につながるおそれがあります。
- 必ず冷媒回収・充填装置の取扱説明書をよく読み、指示に従ってください。

1. エアコンを起動し、以下の内容に設定します。

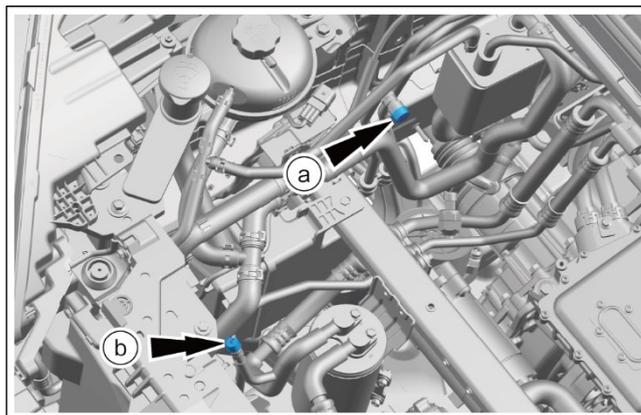
- エアコンスイッチ:OFF
- 温度設定:Lo
- ブロー速度:7段階の風量
- 実行時間:3分以上

お知らせ：

- 以上の設定により、空調システム内のエアコンオイルの大部分をコンプレッサーに集中することで、エアコンオイルの排出量を最小限に抑えることができます。
- コンプレッサーが故障し空調システムが作動しないときは、上記の設定は不要です。

2. 車両の電源ポジションを「OFF」にし、空調システムが作動していないことを確認します（コンプレッサーや電子ファンが作動していないことなど）。
3. モータールームのエアコン配管の高圧バルブキャップと低圧バルブキャップを取り外します。

4. 冷媒回収・充填装置を使って、クイックジョイントを空調システム高圧・低圧側継手に接続します。
 - (a) 冷媒回収・充填装置の高圧用クイックジョイントを空調システムの高圧側継手に接続します。
 - (b) 冷媒回収・充填装置の低圧用クイックジョイントを空調システムの低圧側継手に接続します。



5. 冷媒回収・充填装置の高圧側および低圧側の圧力弁を、急に開きすぎないようにゆっくりと開き、冷媒回収・充填装置の使用説明に従って運転を行い、冷媒の回収を行います。

冷却水の回収

冷却水はパワーバッテリーパックユニットの冷却用ではありませんが、冷却水が循環するクーリングウォーターホース ASSY 4 およびクーリングウォーターホース ASSY 7 がパワーバッテリーパックユニットに固定されているため、冷却水を回収します。

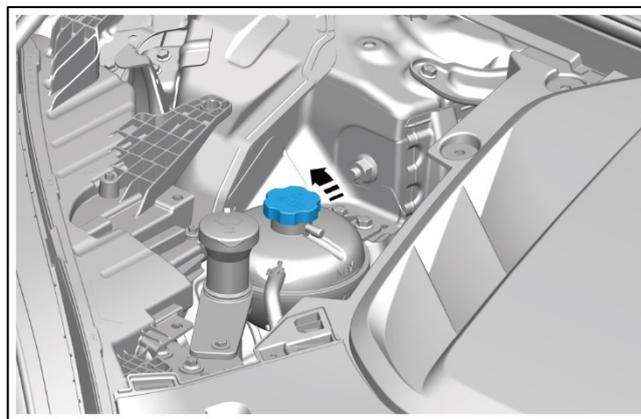
⚠ 警告：

- 冷却水が高温の場合は、冷却水が冷えてから作業してください。高温・高圧の冷却水が吹き出すことで、重傷を負うおそれがあります。

i 注意：

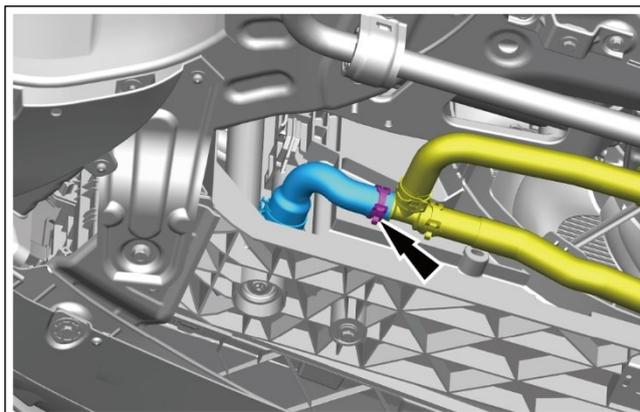
- 車両を起動してポンプを約5分間動かした後、電源ポジションを「OFF」します。この作業を2~3回繰り返してください。

1. 右モータールームトリムパネル ASSY を取り外します。右モータールームトリムパネル ASSY の取り外しを参照してください。
2. リザーバタンクのキャップを開けます。



3. フロントサブフレームフェンダーASSY を取り外します。フロントサブフレームフェンダーASSY の取り外しを参照してください。

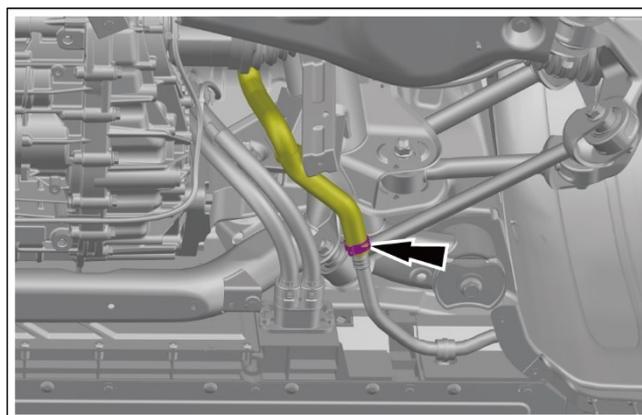
4. 固定クランプ 1 個を緩めてクーリングウォーターホース ASSY 1 を外し、冷却水を排出します。



i 注意：

- 取り外す前に、クーリングウォーターホース ASSY 下部に収集用の容器を置いてください。
- 冷却水の回収は、国の関係規定に従ってください。

5. リアサブフレームフェンダーASSY を取り外します。 [リアサブフレームフェンダーASSY の取り外し](#)を参照してください。
6. 固定クランプ 1 個を緩めてクーリングウォーターホース ASSY 6 を外し、冷却水を排出します。

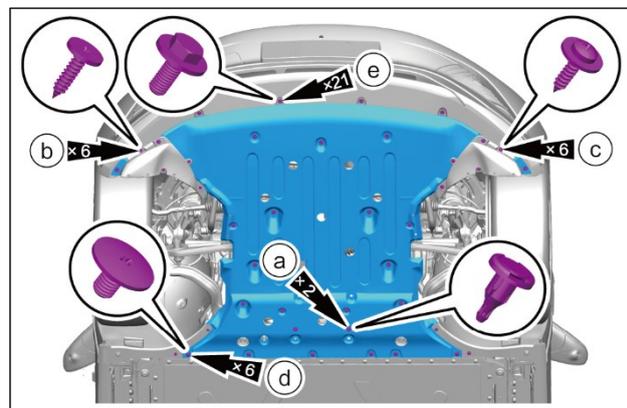


i 注意：

- 取り外す前に、クーリングウォーターホース ASSY 下部に収集用の容器を置いてください。
- 冷却水の回収は、国の関係規定に従ってください。

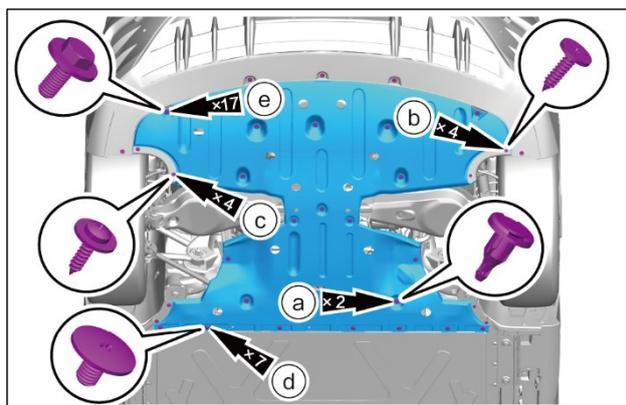
フロントサブフレームフェンダーASSY の取り外し

1. 車両を持ち上げます。
 2. フロントサブフレームフェンダーASSY を取り外します。
 - (a) クリップ 2 個を取り外します。
 - (b) 円筒頭タッピンネジ 6 本を取り外します。
 - (c) なべタッピンネジ 6 本を取り外します。
 - (d) 大型円筒頭タッピンネジ 6 本を取り外します。
 - (e) 固定ボルト 21 本を取り外し、フロントサブフレームフェンダーASSY を外します。
- 締め付けトルク: 5N・m



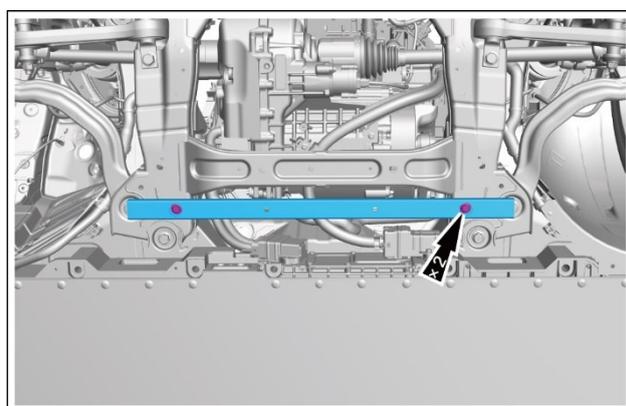
リアサブフレームフェンダーASSY の取り外し

1. 車両を持ち上げます。
2. リアサブフレームフェンダーASSY を取り外します。
 - (a) クリップ 2 個を取り外します。
 - (b) 円筒頭タッピンネジ 4 本を取り外します。
 - (c) なべタッピンネジ 4 本を取り外します。
 - (d) 大型円筒頭タッピンネジ 7 本を取り外します。
 - (e) 固定ボルト 17 本を取り外し、リアサブフレームフェンダーASSY を外します。
 - 締め付けトルク: 5N・m



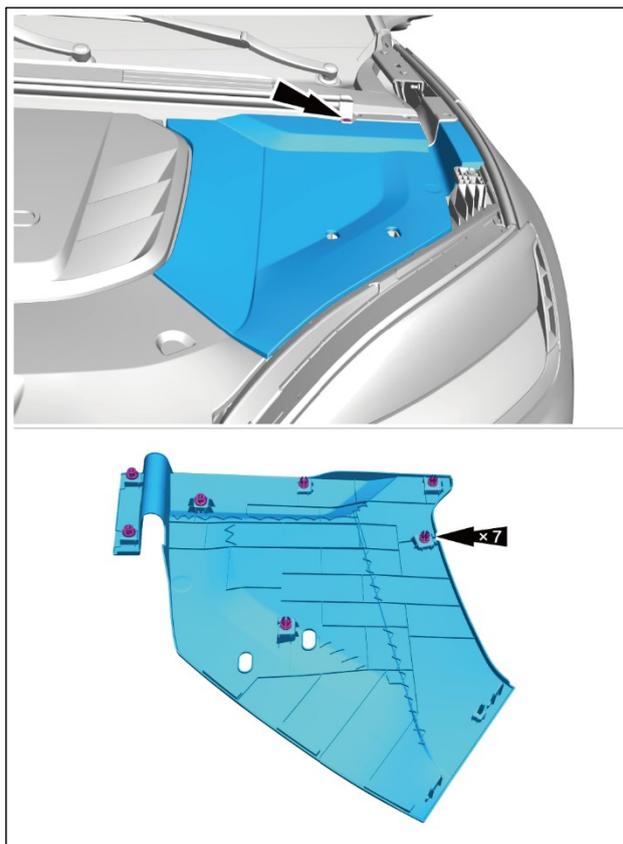
パワーバッテリーパックインパクトバーASSY の取り外し

1. フロントサブフレームフェンダーASSY を取り外します。 [フロントサブフレームフェンダーASSY の取り外し](#)を参照してください。
2. 固定ボルト 2 本を取り外し、パワーバッテリーパックインパクトバーASSY を取り外します。
 - 締め付けトルク: 70N・m



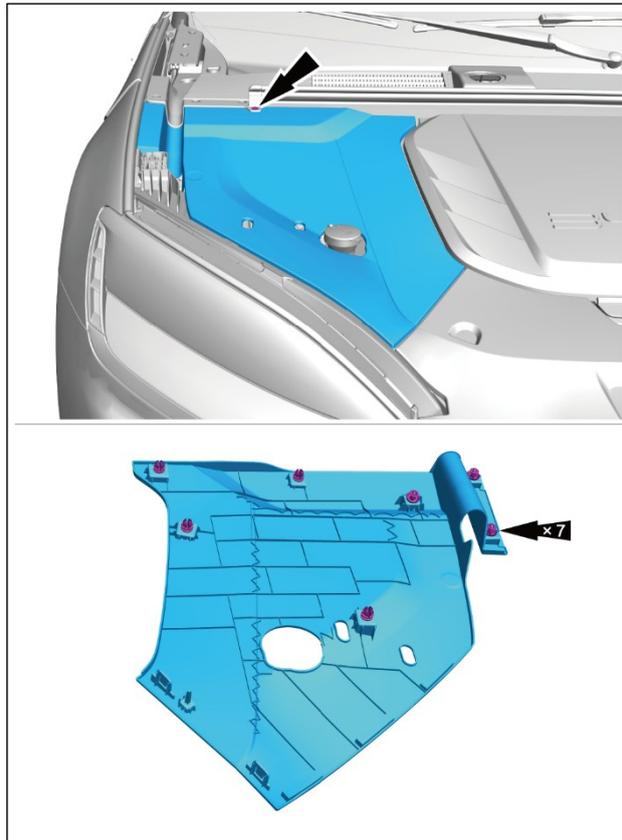
左モータールームトリムパネル ASSY の取り外し

1. 左モータールームトリムパネル ASSY を取り外します。
 - (a) 左モータールームトリムパネル ASSY をボンネット左ウェザーストリップ固定クリップから取り外します。
 - (b) 固定クリップ 7 個を取り外し、左モータールームトリムパネル ASSY を外します。



右モータールームトリムパネル ASSY の取り外し

1. 右モータールームトリムパネル ASSY を取り外します。
 - (a) 右モータールームトリムパネル ASSY をボンネット右ウェザーストリップ固定クリップから取り外します。
 - (b) 固定クリップ 7 個を取り外し、右モータールームトリムパネル ASSY を外します。



引き渡し荷姿の指定

- 平パレットとPPバンド2本を使用し、バッテリーパックユニットを固定してください。
- 平パレットは解体事業者様にて用意してください。
- 車上渡しをしてください(解体事業者様にてフォークリフト等で荷台へ載せる)。
- 回収日時確定後、引取依頼システムから『取扱注意書』を印刷して、バッテリーパックユニットに貼り付けてください。

